

経営改善計画 改革項目一覧

【団体名】公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立		R4 進捗	R5 進捗	R6 進捗	目標指標	数値目標					
						R4目標	R4実績	R5目標	R5実績	R6目標	R6実績
1	公社運営に係る審議案件の充実	○	○	○	事業運営委員会等の開催回数	10回以上	14回	12回以上	17回	15回以上	20回
2	職員の資質の向上	○	○	○	階層別研修及び専門知識習得研修等の実施回数	年8回以上	9回	年8回以上	9回	年8回以上	14回
3	税務会計処理の効率化	○	○	○	各制度への対応度	50%	50%	100%	100%	100%	100%
4	前橋中央駐車場の職員の管理体制の見直し	○	△	△	管理に係る人件費等経費 (R3見込み約10,000千円)	7,000千円	5,000千円	6,000千円	9,823千円	5,000千円	12,473千円
5	イベント企画のための応援体制の確立	○	○	○	応援回数 (人数)	5回 (34人)	8回 (113人)	7回 (44人)	9回 (111人)	9回 (54人)	10回 (120人)
6	施設における危機管理体制の整備及び防犯意識の向上	○	○	○	訓練実施施設	2施設	2施設	3施設	4施設	5施設	12施設

2 自立性の高い財政運営の確保		R4 進捗	R5 進捗	R6 進捗	目標指標	数値目標					
						R4目標	R4実績	R5目標	R5実績	R6目標	R6実績
1	資産運用収入の確保	○	△	△	堅実で有効な資産の運用	-	-	100,000円	0円	100,000円	0円
2	長期レンタサイクル	○	○	○	売上目標額 (R3年度見込み 22万円)	30万円	54万円	40万円	73万円	50万円	94万円
3	事業運営における収支構造の改善	○	△	○	①新規種目 ②収益率	-	①3種目 ②22.1%	①2種目 ②20%増	①5種目 ②33.4% (11.3%増)	①3種目 ②30%増	①1種目 ②44.0% (6.6%増)
4	協賛金の募集	△	△	○	協賛金目標額	190万円	144万円	190万円	145万円	190万円	238万円

3 事業の充実・利用者サービスの向上		R4 進捗	R5 進捗	R6 進捗	目標指標	数値目標					
						R4目標	R4実績	R5目標	R5実績	R6目標	R6実績
1	まちなか工房等の利用促進	○	△	△	まちなか工房利用日数 (R3実績 50日)	70日	110日 (厨房利用93日)	150日	133日 (厨房利用93日)	160日	119日 (厨房利用58日)
2	ネット利用による情報発信	○	○	△	①投稿数 (SNS) ※R3実績見込 171件 ②総閲覧数 (まちづくり推進課HP) ※R3実績見込 48,916回 ③igoo掲載件数 ※R3実績見込 247件	①200件 ②50,000回 ③300件	①308件 (Facebook) ②99,163回 ③291件	①220件 ②55,000回 ③400件	①157件 (Instagram) ②176,744回 ③583件	①240件 ②60,000回 ③500件	①151件 (Instagram, X) ②154,980回 ③408件
3	立体駐車場・中央駐車場の満空検索	△	△	△	満空情報をHPに掲載する駐車場数 (R3年度 未対応)	4場	0場	5場	1場	6場	1場
4	立体駐車場での自主事業の実施	△	△	△	イベント数 (R3年度 1回)	2回	1回	3回	1回	3回	2回
5	イベントにおけるクラブ・団体ボランティアの活用	○	○	△	クラブ・団体登録件数	5団体	5団体	7団体	7団体	10団体	9団体
6	障がい者スポーツ事業・体験会の推進	○	○	○	体験会の開催数	1事業	3事業	2事業	3事業	3事業	4事業
7	公社が管理する施設の魅力の向上	○	△	△	キッチンカー等の出店件数	340件	360件	420件	368件	520件	461件
8	剪定枝葉等の配布事業	△	△	△	①伐採・剪定木配布件数 ②落ち葉配布数	①10件 ②30袋	①12件 ②40袋	①20件 ②50袋	①12件 ②52袋	①30件 ②100袋	①20件 ②96袋
9	ペイシア文化ホール (群馬県民会館) の利用件数向上について	△	△	○	ペイシア文化ホールの年間利用件数	130件	121件	150件	134件	150件	168件
10	シーズン毎のロビー活用について	○	○	○	春夏秋冬、季節によるイベントの実施回数	3回	8回	4回	9回	4回	8回
11	使用料等支払い方法のキャッシュレス化の取組	○	△	△	オンライン申し込み及びキャッシュレス決済の利用割合	-	利用者全体の4.34%	利用者全体の30%	4.11% (件数ベース)	利用者全体の40%	5.52% (件数ベース)
12	利用者の感想・意見を反映した運営の取組	○	○	○	利用者満足度 (R2年度87%)	90%	91.7%	91%	91.2%	92%	94%
13	職場体験の受け入れ	△	○	○	職場体験参加者数 (R1年度40人、R2年度1人)	10人	4人	15人	20人	20人	25人

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	公社運営に係る審議案件の充実	NO	1	
計画内容	財団の経営改革に向けた議論等を活性化させ、経営基盤強化、より良い団体運営の推進、利用者サービスの向上などを図る取組みを推進する。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	事業運営委員会等の実施	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	所属における事業・業務目標を設定し、目標設定時及び最終報告にかかるヒアリングを実施した。 公社各所属による経営会議を毎月開催し、各種報告や課題点についての議論を行った。			
R5 実施内容	部門別事業・業務目標の設定・中間報告・最終報告にかかるヒアリングを設定時及び最終報告において実施した。 毎月の経営会議の参加対象を全所属長に拡大し実施した。 文化部門で事業運営委員会を立ち上げ、3回実施した。			
R6 実施内容	部門別事業・業務目標の設定・中間報告・最終報告にかかるヒアリングを設定時及び最終報告において実施した。 公社各所属による経営会議を毎月開催し、各種報告や課題点についての議論を行った。 文化部門では、令和5年度に立ち上げた事業運営委員会を、委員を変更し3回実施した。 スポーツ部では、中学生部活動地域移行運営委員会を立ち上げ、3回実施した。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	事業運営委員会等の開催回数	10回以上	12回以上	15回以上
指標実績		14回	17回	20回

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	職員の資質の向上	NO	2	
計画内容	職員それぞれの職位に求められる役割と能力の向上のため、階層別研修及び専門知識習得研修等を充実させる。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	階層別研修及び専門知識習得研修等の充実	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	新規採用職員向けの研修をはじめとして、階層別の研修を主にオンライン形式にて実施した。 また、職員の専門知識を深めるための研修受講や研修会への参加を行った。			
R5 実施内容	新規採用職員向けの研修、階層別の研修をオンライン形式と対面形式にて実施した。 また、職員からの受講希望のあった研修への参加を行った。			
R6 実施内容	新規採用職員向けの研修、階層別の研修を主に対面形式にて実施した。 また、若年層が今後管理者になる中で必要と思われる資格取得のための講習を行った。 ITスキルのボトムアップのために、役員及びプロパー職員を対象として、Microsoft365の研修を行った。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	階層別研修及び専門知識習得研修等の実施回数	年8回以上	年8回以上	年8回以上
指標実績		9回	9回	14回

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	税務会計処理の効率化	NO	3	
計画内容	インボイス（適格請求書）制度及び改正電子帳簿等保存法への対応を契機として、業務プロセスの電子化を促進し、事務効率化を図る。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	インボイス制度及び改正電子帳簿等保存法への対応	検討	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	制度への理解を深めるとともに、適格請求書発行事業者の登録を完了し、取引業者への対応を行った。 また、改正電子帳簿等保存法に対応したシステムの導入に向けて、業務フローの効率化も含めて比較・検討を行った。			
R5 実施内容	適格請求書等の保存に対応するサービスを導入するとともに事務処理規程を整備しインボイス制度及び改正電子帳簿等保存法への対応を行った。			
R6 実施内容	源泉所得税等の税務処理について、電子申告納税システムを活用し、インターネット申告及びキャッシュレス納付により事務の効率化を図った。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	各制度への対応度	50%	100%	100%
指標実績		50%	100%	100%

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	前橋中央駐車場の職員の管理体制の見直し	NO	4	
計画内容	現在の自主駐車場の職員配置を見直して、合理化による経費削減を図る。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	中央駐車場新体制	実施	実施	実施
進捗状況		○	△	△
R4 実施内容	職員配置を見直して有人管理時間を適正な時間とし、経費削減に努めた。（再雇用職員から駐車場管理員へ転換）			
R5 実施内容	前橋中央駐車場の経費は増加しているが駐車場事業全体（駅前・立体・自主）としては職員配置を見直して約700万円の経費削減に努めた。			
R6 実施内容	公社全体の配備体制見直しによる再雇用職員配置の増加及び報酬ベースアップにより増額となった。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	管理に係る人件費等経費 (R3見込み約10,000千円)	7,000千円	6,000千円	5,000千円
指標実績		5,000千円	9,823千円	12,473千円

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	イベント企画のための応援体制の確立	NO	5	
計画内容	自立・自助を基本としながらも、施設の枠にとらわず大胆な発想のイベント企画が行えるよう応援体制の構築を進める。 自助努力では賄い切れない人的応援を行うことで、人的交流に伴う経験を積み、仕事の能率と質の向上に繋げる。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	応援体制の構築	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	(1) 七夕まつり (7月9日:2人 7月10日:2人) (2) 花火大会 (8月13日:9人) (3) 初市まつり (1月9日:8人) (4) 赤城大沼白樺マラソン (8月27日:15人 8月28日:17人) (5) まえばし赤城山ヒルクライム大会 (9月25日:28人) (6) 赤城山100ウルトラマラソン実証実験大会 (3月21日:15人) (7) チェアリング(5月5日:5人 11月12日:6人) (8) スポーツチャレンジ(10月10日:6人)			
R5 実施内容	(1) 七夕まつり (7月6日:2人 7月7日:2人 7月8日:2人 7月9日:2人) (2) 花火大会 (8月11日:9人) (3) 初市まつり (1月9日:12人) (4) あかぎ大沼白樺マラソン (8月26日:10人 8月27日:18人) (5) まえばし赤城山ヒルクライム大会 (9月24日:26人) (6) 赤城山100ウルトラマラソン (9月24日:9人) (7) チェアリング(5月5日:4人 11月13日:7人) (8) スポーツチャレンジ(10月9日:6人) ※雨天中止 (9) みつばち体験会 (7月15日:2人)			
R6 実施内容	(1) 七夕まつり (7月5日:2人 7月6日:2人 7月7日:2人) (2) 花火大会 (8月10日:10人) (3) 初市まつり (1月9日:11人) (4) トレイルリレーフルマラソン (4月27日:3人) (5) トレイルランニングレース (7月21日:3人) (6) あかぎ大沼・白樺マラソン (8月24日:12人 8月25日:25人) (7) まえばし赤城山ヒルクライム大会 (9月29日:24人) (8) 赤城山100ウルトラマラソン (9月29日:13人) (9) チェアリング (5月3日:4人 11月10日:3人) (10) スポーツチャレンジ (10月14日:6人)			

目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	応援回数（人数）	5回 (34人)	7回 (44人)	9回 (54人)
指標実績		8回 (113人)	9回 (111人)	10回 (120人)

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	施設における危機管理体制の整備及び防犯意識の向上	NO	6	
計画内容	施設への不審者侵入などに対処するため職員の役割分担を明確にすると共に、警察の指導協力を得て、有事の際に的確な行動がとれるよう防犯訓練を実施する。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	防犯訓練の実施	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	(1) 広瀬川サンワパーキングにて不審者対応マニュアルに沿った自主訓練を実施 (2) 六供温水プールにて前橋警察署生活安全課に依頼し、防犯講話並びにさす股を使つての実技講習を実施			
R5 実施内容	(1) 中央イベント広場における不審者（酔っ払い）やクレームの対応について対応マニュアルに沿った自主訓練を実施 (2) 広瀬川サンワパーキングにて不審者対応マニュアルに沿った自主訓練を実施 (3) 市民体育館にて前橋東警察署と官民合同警護訓練を実施し、併せてさす股の使い方、離脱技及び避難誘導等の防犯講習を実施 (4) 六供温水プールにて前橋警察署生活安全課に依頼し、防犯講話並びにさす股を使つての実技講習を実施			
R6 実施内容	(1) 広瀬川サンワパーキングにて不審者対応マニュアルに沿った自主訓練を実施 (2) 前橋総合運動公園アリーナにて前橋東警察署生活安全課に依頼のうえ、防犯講話並びにさす股を使つての実技講習を実施し、まちづくり推進課や市民体育館など8施設が参加 (3) 市民文会館及び大胡分館にて詐欺メール被害防止を目的とし、防犯意識の向上と被害の未然防止、犯罪抑止を図るため、前橋警察署が行っている訓練メール研修を実施			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	訓練実施施設	2 施設	3 施設	5 施設

指標実績	2 施設	4 施設	1 2 施設
------	------	------	--------

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	資産運用収入の確保	NO	1	
計画内容	基本財産及び特定資産の堅実で有効な運用を検討する。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	堅実で有効な資産の運用	検討	実施	実施
進捗状況		○	△	△
R4 実施内容	基本財産等の運用について検討を行った。 電力料金の高騰などによる法人資金繰りの調整や、金融情勢が不安定であることを考慮し、運用は実施せず現状を維持することとした。 今後の情勢の変化に応じて再度運用について検討を行う。			
R5 実施内容	昨年度から引き続き運用方法としてコーラブル社債等も検討したが、利率が低く想定される運用益が見込めないことや経済情勢が回復傾向にあるとはいえ、依然として先行きが見えないことから現状維持とした。			
R6 実施内容	検討を行った結果、安全性が高く、定期預金より効率的な運用が見込まれる群馬県債（グリーンボンド）を購入する準備を進めた。 なお、当該債券の発行が令和7年7月に予定されることから、運用開始は令和7年度とする。 また、準備を進める中で証券会社系の銀行の定期預金に変更し、有利な利率であったことと、金融市場の利率の向上から運用益は上昇した。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	運用収入 （国債などで運用）	-	100,000円	100,000円
指標実績		-	0円	0円

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	長期レンタサイクル	NO	2	
計画内容	普通自転車に加え、電動アシスト付自転車のメニューを加え、制度の周知を図る。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	長期レンタサイクル	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	令和4年度より新たに電動アシスト付き自転車を導入し、電動自転車3カ月貸し出しプランを追加			
R5 実施内容	令和5年度より新たに1カ月貸し出しプランを追加 (長期レンタル全108件申し込み中1カ月貸し出しプラン61件 57%)			
R6 実施内容	レンタル総数が133件に増加、うち1か月レンタルも78件となり、比率割合も58%に増加			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	売上目標額 (R3年度見込み 22万円)	30万円	40万円	50万円
指標実績		54万円	73万円	94万円

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	事業運営における収支構造の改善	NO	3	
計画内容	事業運営経費の削減に努めると共に、教室事業等の収益率の改善を図る。 コロナ禍における定員に見合う適正受講料設定の検討を行い、新規種目の実施に努める。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	①新規種目の設定 ②収益率の改善	検討	実施	実施
進捗状況		○	△	○
R4 実施内容	(1) 市民体育館においてボルダリング教室を実施 (2) 大渡体育館においてバレーボール教室、バドミントン教室を実施 ※実績は教室事業のみ			
R5 実施内容	(1) 市民体育館においてボクシングエクササイズ教室、カルチャースクール「テーブル茶で楽しむ茶道教室」を実施 また、教室管理システムを導入し、オンライン受付を実施し、参加料を見直し令和6年度から料金改定に向け事務をすすめた。 (2) 大渡温水プールにおいて水球教室を実施 (3) 大渡体育館において、エアロビクス教室を実施 (4) 六供温水プールにおいてQOLを変えるカンファ風体づくり教室を実施			
R6 実施内容	(1) 令和6年度よりスポーツ教室参加料の改定を実施 (2) 市民体育館において新規カルチャースクール「竹細工教室」及び「手ぶらで書道教室」、主事業として「ヘルスアップ教室」を実施 (3) 大渡温水プールにおいて「アクアフィットネス」を実施			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	①新規種目設定数 ②収益率	－	①2種目 ②20%増	①3種目 ②30%増
指標実績		①3種目 ②22.1%	①5種目 ②33.4% (11.3%増)	①4種目 ②44.0% (10.6%増)

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	協賛金の募集	NO	4	
計画内容	R4年度から指定管理を受ける群馬県民会館事業をはじめとする当公社各事業運営において、協賛金を募集する。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	協賛金募集の実施	実施	実施	実施
進捗状況		△	△	○
R4 実施内容	(1) スポーツインフォメーション 355,000円 (2) トレイルランニングセミナー 800,000円 (3) シクロクロス 150,000円 (4) トレイルリレーマラソン 20,000円 (5) チェアリング 120,000円 ※群馬県民会館事業の協賛金募集は実施していない。			
R5 実施内容	(1) スポーツインフォメーション 340,000円 (2) トレイルランニングレース 900,000円 (3) シクロクロス 110,000円 (4) トレイルリレーマラソン 100,000円 ※群馬県民会館事業の協賛金募集は実施していない。			
R6 実施内容	(1) スポーツインフォメーション 340,000円 (2) トレイルランニングレース 1,200,000円 (3) 100ウルトラマラソン 700,000円 (4) シクロクロス 110,000円 (5) グラウンドゴルフ大会 30,000円 ※群馬県民会館事業の協賛金募集は実施していない。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	協賛金目標額	190万円	190万円	190万円
指標実績		144万円	145万円	238万円

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	まちなか工房等の利用促進	NO	1	
計画内容	まちなか工房で創業及び新規事業等を実施できる環境整備を行い、食の営業活動の発掘によりまちなかの魅力を高める。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	工房等の利用促進	検討・実施	実施	実施
進捗状況		○	△	△
R4 実施内容	まちなか工房の貸し出し形態を変更したことにより長期利用が2件あり、工房の利用促進を進めることができた。			
R5 実施内容	利用規約の改訂を行った。これまでは公社が持つ営業許可の下で利用者が使用していたが、利用者が保健所で営業許可を取得し使用する方式に変更した。自店舗を構える前のトライアル営業の利用者が多いため、営業許可取得のための保健所への申請等の機会を設けることで幅広く創業支援の形を作ることができた。			
R6 実施内容	イベント広場だけでなく、中央通り商店街で行う催事の控室及び作業スペースとしても長期間貸出し、新たな利用者層の開拓ができた。 また、まちなかで活動する事業者の利用を促し年末から次年度まで続くレギュラー利用者となり、工房利用を機として、まちなか事業者との連携に繋がったが、令和5年度のように長期間での利用が少なかったため実績は下がった。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	まちなか工房利用日数 (R3実績 50日)	70日	150日	160日
指標実績		110日 (厨房利用 93日)	133日 (厨房利用 93日)	119日 (厨房利用 58日)

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	ネット利用による情報発信	NO	2	
計画内容	SNS・HP等によるまちなか情報、キッチンカー出店情報の発信及びigooの利用促進を推進し、まちなかの魅力を広く発信する。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	①SNSの投稿 ②HPの情報発信 ③igooへの掲載	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	△
R4 実施内容	ホームページを改修し、利用者が直接igooへの投稿を行いやすいようにした結果、投稿数が増えた。 まちなかでの情報発信を多く行ったことにより、フェイスブックのフォロワー数が増加となった。			
R5 実施内容	Instagramの投稿数を増やし、内容を精査したことで、フォロワー数増加につながった。 イベント増加とigooの認知度上昇のため投稿数を増加した。			
R6 実施内容	中央イベント広場等の利用者にigooへの掲載を促進した結果、多くのイベントが掲載された。 igooの認知度は上がっており、現在では中央イベント広場等以外で開催するイベント登録者が大きな割合を占めている。令和6年度の掲載件数の減少は公社管理場所以外でのイベント開催数に影響されたと考えられる。 なお、igoo掲載1件あたりの閲覧数は増加しているため、イベント参加者への周知に関しては一定の効果が認められる。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	①投稿数(SNS) ②総閲覧数(igoo) ③igoo掲載件数 (R3実績見込 ①171件②48,916回③247件)	①200件 ②50,000回 ③300件	①220件 ②55,000回 ③400件	①240件 ②60,000回 ③500件
指標実績		①308件 (Facebook) ②99,163回 ③291件	①157件 (Instagram) ②176,744回 ③583件	①151件 (Instagram,X) ②154,980回 ③498件

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	立体駐車場・中央駐車場の満空検索	NO	3	
計画内容	市営3立体駐車場及び前橋中央駐車場の満空状態をホームページ上(PC、スマートフォン)に掲載し、利用者の利便性の向上とまちなかの混雑緩和を図る。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	駐車場満空検索	実施	実施	実施
進捗状況		△	△	△
R4 実施内容	駐車場混雑表示WEBページの作成について調査し、費用対効果を勘案した結果、運用を見送ることとした。 駅前駐車場事業において指定管理の事業提案として掲げた駒形駅駐車場の満空情報を令和5年度より計画することとした。			
R5 実施内容	駅前駐車場事業において指定管理の事業提案として掲げた駒形駅駐車場の満空情報を駐車場管理室ホームページに掲載した。			
R6 実施内容	駐車場における満空情報については、イベントや各まつりなどで有効な情報発信手段である。 一方で近年は中心街付近においてもコインパーキングが増え、利用者も分散化しており、多額のコストを投入するメリットが希薄化していることから、本計画は終了とする。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	満空情報をHPに掲載する 駐車場数 (R3年度 未対応)	4場	5場	6場
指標実績		0場	1場	1場

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	立体駐車場での自主事業の実施	NO	4	
計画内容	立体駐車場で自主事業を実施し、街中施設の魅力の向上及び自主事業の充実を図る。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	立体駐車場自主事業	実施	実施	実施
進捗状況		△	△	△
R4 実施内容	(1) 立体駐車場の施設を有効に活用するために、広瀬川サンワパーキング屋上階を利用した星空ヨガ教室を9月26日午後7時より開催した。参加者の12名から高評価を得た。 (2) 『ザスパクサツ群馬』との共同イベントについて11月19日に開催を予定していたが、コロナ禍により延期した。その後日程の再調整を図ったが、調整がつかず中止とした。			
R5 実施内容	立体駐車場の施設を有効に活用するために、広瀬川サンワパーキング屋上階を利用した星空ヨガ教室を9月29日午後7時より開催した。参加者から高評価を得た。			
R6 実施内容	広瀬川サンワパーキング屋上階を利用し、星空ヨガ教室及び青空太極拳教室を開催した。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	イベント数 (R3年度 1回)	2回	3回	3回
指標実績		1回	1回	2回

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	イベントにおけるクラブ・団体ボランティアの活用	NO	5	
計画内容	生涯スポーツの振興のため、支えるスポーツの担い手として、クラブ・スポーツ団体単位でのボランティア登録を目指す。 併せて、イベントのファンとなり、翌年もかかわってもらえる人材の育成に努める。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	イベントサポートスタッフ登録の活用	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	△
R4 実施内容	前橋市まちづくり公社が主催するイベント及びまえばし赤城山ヒルクライム大会、あかぎ大沼・白樺マラソン等の共催するイベントにてイベントサポートスタッフ（団体）登録の募集を実施			
R5 実施内容	前橋市まちづくり公社が主催するイベント及びまえばし赤城山ヒルクライム大会、あかぎ大沼・白樺マラソン等の共催するイベントにてイベントサポートスタッフ（団体）登録の募集を実施 （既存の5団体に加え新たにトレイルランニング協会及び明治安田生命の2団体を追加登録）			
R6 実施内容	前橋市まちづくり公社が主催するイベント及びまえばし赤城山ヒルクライム大会、あかぎ大沼・白樺マラソン等の共催するイベントにてイベントサポートスタッフ（団体）登録の募集を実施 （既存の7団体に加え新たに前橋ウォーキング協会及び一般財団法人ディスカバリーリンクの2団体を追加登録）			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	クラブ・団体登録件数	5団体	7団体	10団体
指標実績		5団体	7団体	9団体

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	障がい者スポーツ事業・体験会の推進	NO	6	
計画内容	市民の方に、広く障がい者スポーツへの理解を深めてもらうため、体験会を開催する。 また、恒常的に障がい者スポーツを体験・学習できる環境整備を推進する。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	体験会の開催	検討・実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	(1) 障がい者卓球大会及び障がい者水泳を実施 (2) シットティングバレーボール体験会を実施 ルールの説明と実技指導を行った。参加者は14名（健常者）			
R5 実施内容	(1) 共催事業として精神障がい者を対象としたバスケットボールイベントを実施 (2) 障がい者卓球大会を実施 参加者：74人 (3) 障がい者水泳記録会を実施 参加団体：8団体、参加者：81人			
R6 実施内容	(1) 共催事業として精神障がい者を対象としたバスケットボールイベントを実施（大渡体育館） (2) 障がい者水泳記録会を実施 参加団体：8団体、参加者：81人 (3) 障がい卓球大会を実施 参加者：66人 (4) パラスポーツ体験会（ボッチャ及び車椅子バスケット）を実施 参加者：27人			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	体験会の開催数	1事業	2事業	3事業
指標実績		3事業	3事業	4事業

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	公社が管理する施設の魅力の向上	NO	7	
計画内容	スポーツ、公園、歩道、広場等、公社が管理する施設を有効活用し、利用者の利便性向上のため、キッチンカー等出店環境を整え、各施設の魅力向上を図る。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	キッチンカー等の出店環境整備	実施	実施	実施
進捗状況		○	△	△
R4 実施内容	(1) けやき並木通りへの出店が少ないため、駅前の出店との併用プランを計画し利用増を図った。 (2) プール施設の繁忙期や各種大会及びイベント開催時にキッチンカーを出店し、利用者サービス向上に努めた。 【内訳】 (1) 中央イベント広場71件／広瀬川小広場48件／前橋駅前125件／けやき並木通り29件 (2) 市民プール31件／六供温水プール18件／下増田運動場22件／前橋総合運動公園12件／市民体育館4件			
R5 実施内容	(1) 中央イベント広場、前橋駅前ともにレギュラー出店者が増えたが、公社が管理する施設以外にもキッチンカーが出店できるところが増えているため、広瀬川小広場等の利用は減少した。 (2) 市民サービス向上を目的に実施したが、新型コロナウイルスが5類に引き下げられたことにより、地域イベント等が増加し、キッチンカーの出店依頼も多くなったことから出店者が分散した。 【内訳】 (1) 中央イベント広場90件／広瀬川小広場45件／まちなか駐輪場1件／前橋駅前165件／けやき並木通り27件 (2) 市民体育館6件／六供温水プール2件／下増田運動場14件／前橋総合運動公園18件			

R6 実施内容	継続的に出店している事業者が長期間キッチンカーの営業を停止していたことで駅前の利用が減少した。 一方で、新規で定期的に出店する事業者が増え、中央イベント広場を半面利用したイベントの際、もう半面でのキッチンカー出店を推進したため、中央イベント広場の利用は増加し、全体的な件数は令和5年度と同水準であった。 【内訳】 (1) 中央イベント広場131件／広瀬川小広場50件／前橋駅前133件／けやき並木通り23件 (2) 市民体育館18件／前橋総合運動公園80件／下増田運動場26件			
	目標年度	R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	キッチンカー等の出店件数	340件	420件	520件
指標実績		360件	368件	461件

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	剪定枝葉等の配布事業	NO	8	
計画内容	公園内の剪定枝葉等の配布事業を推進する。 維持管理で伐採・剪定した樹木などを長さ約1m程度に切断し、市民の方々に無料配布する緑の循環活用リサイクルを推進する。 また、希望者に広く配布できるステーションを作り、配布物の情報を発信すると共に、市民からの持ち込みも検討し、リサイクルの橋渡しを行う。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	配布事業の調査・実施	検討・実施	実施	実施
進捗状況		△	△	△
R4 実施内容	公園で発生した落葉の袋詰め及び剪定枝を市民へ無料で提供した。ポスター掲示により利用者へ周知した。目標指標はクリアしたが、配布ステーション作り及び市民からの持ち込みによる橋渡しについては実施に至らなかった。			
R5 実施内容	前年に続き市民への無料提供を実施し、利用者周知も広がってきたと思われ落ち葉配布数も目標指数を上回った。市民からの持ち込みによる橋渡しについては搬入受入れに限界があり、配布ステーション作りに於いても場所の確保が出来ず実施には至らなかった。			
R6 実施内容	3月に高木剪定及び伐採を実施したことから多くの剪定枝が発生し市民への配布件数が増加した。 また、落葉配布も市民への周知が広がったため増加となった。配布ステーションに於いては場所が定まらず実施には至らなかった。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	①伐採・剪定木配布件数 ②落ち葉配布数	①10件 ②30袋	①20件 ②50袋	①30件 ②100袋
指標実績		①12件 ②40袋	①12件 ②52袋	①20件 ②96袋

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	ベイシア文化ホール（群馬県民会館）の利用件数向上について	NO	9	
計画内容	令和4年度から群馬県民会館の指定管理者となることに伴い施設の管理運営について、従来の利用者の確保及びサービスの向上に努めると共に、市民文化会館との一体的管理のなかで利用規模に応じた振り分けを行うことで利用件数を確保する。 また県民会館の座席数によるチケット販売増を見込む事業を招聘し収入の増加を図る。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	群馬県民会館の利用件数向上を図る	実施	実施	実施
進捗状況		△	△	○
R4 実施内容	(1) 広瀬川サンワパーキングとの連携強化 (2) 近隣施設、公園を満車時に駐車できるよう承諾を得た。 (3) 入館時間を早めるなど、館内施設の従来の規制を緩和し、利用者のニーズに応えた。 (4) 令和3年度における複数日の仮予約を原則廃止とした。 (5) 予約システムの本予約への移行期間の厳守化を図った。			
R5 実施内容	(1) 広瀬川サンワパーキングと連携してコンサートで枠内駐車の場合、事前清算を事務室で行った。 (2) 仮予約簿を作成して一つに集約し、使用料の請求日及び入金日、仕訳入力日まで掌握できるように改善した。 (3) 入館時間を早めるなど、館内施設の従来の規制を緩和し、利用者のニーズに応えた。 (4) 仮予約の複数日押さえを廃止し新規予約の獲得に繋がった。			
R6 実施内容	(1) 広瀬川サンワパーキングとの連携及び事前清算を積極的に行い、駐車場満車時の対応を行った。 (2) プロモーター及び来館者ニーズに応えるため、立ち見席の利用復活及び喫煙所を設けた。 (3) 館内ロビー等の利用緩和を行った。 (4) 開場時間前受入れを積極的に案内したことにより、主催者の利用があり延長料金の収入増加に繋がった。 (5) 夏場の猛暑を避ける意味で催事のある時はレストランを解放し、その後も催事がある時は同様の対応を続けた。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	ベイシア文化ホールの年間利用件数	130件	150件	150件

指標実績	121件	134件	168件
------	------	------	------

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	シーズン毎のロビー活用について	NO	10	
計画内容	市民文化会館の利活用推進を目的にライトアップや季節のイベントなど舞台技術を構築させながら作りあげ、市民の憩いの場として活用する。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	シーズン毎のロビー活用	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	季節に合わせた装飾やメッセージ発信のライトアップ等、職員による舞台技術を活用し、憩いの場が提供できた。			
R5 実施内容	ライトアップの実施及び季節に応じた装飾等を実施し、来館者の写真スポットとして取り組んだ。			
R6 実施内容	ライトアップや季節に合わせた装飾を実施した。 また、前橋工科大とのコラボや短冊に願いごとを記入など来館者参加型のイベントも実施し好評を得た。			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	春夏秋冬、季節によるイベントの実施回数	3回	4回	4回
指標実績		8回	9回	8回

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	使用料等支払い方法のキャッシュレス化の取組	NO	11	
計画内容	コロナ過における感染予防の観点からもキャッシュレスの推進が必要とされるなか、利用者が利便性の向上を実感できるよう効果的なオンラインシステムの構築を行い、利用者サービスの向上と受付業務の効率化・生産性の向上を図る。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	システム構築・運用	検討	実施	実施
進捗状況		○	△	△
R4 実施内容	(1) レンタサイクル事業にて実施 (2) 市民体育館、大渡温水プール、前橋総合運動公園にて実施 (3) 文化部では準備として決済代行会社との契約、集計管理用POSレジのリース及びレジデータ集計から納付書を作成する公社独自システムを開発した。			
R5 実施内容	(1) 令和4年度に引き続きレンタサイクル事業、市民体育館、大渡温水プール及び前橋総合運動公園にて実施 (2) 新たに宮城体育館及び市民文化会館にて実施			
R6 実施内容	令和5年度に引き続きレンタサイクル事業、市民体育館、大渡温水プール、宮城体育館、前橋総合運動公園及び市民文化会館にて実施			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	オンライン申し込み及びキャッシュレス決済の利用割合	－	利用者全体の30%	利用者全体の40%
指標実績		4.34% (件数ベース)	4.11% (件数ベース)	5.52% (件数ベース)

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	利用者の感想・意見を反映した運営の取組	NO	12	
計画内容	各施設ごとにアンケートの様式の見直しを図り、アンケートの回収率を高める。施設利用者の満足度を把握し、更なるサービスのクオリティの向上に努める。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	施設利用者アンケートの実施	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R4 実施内容	事業や教室参加を含めた各施設利用者に対してアンケートを実施した。 各所属においてアンケート結果に基づき、事業及び設備等の改善を適宜行っている。			
R5 実施内容	(1) 10施設で利用者に対してアンケートを実施 (2) 年2回実施しているまちづくり講演会で、参加者へのアンケートを実施 (3) 前橋駅東側自転車等駐車場について、機械式ゲート導入後の利用者満足度を調査			
R6 実施内容	(1) 17施設で利用者に対してアンケートを実施 (2) 年2回実施しているまちづくり講演会で、参加者へのアンケートを実施			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	利用者満足度 (R2年度87%)	90%	91%	92%
指標実績		91.7%	91.2%	94.0%

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	職場体験の受け入れ	NO	13	
計画内容	学生等の健全な育成と地域の発展を目的とした職場体験の受け入れ拡充を行う。			
計画年度		R4年度	R5年度	R6年度
実施項目	職場体験受け入れ	実施	実施	実施
進捗状況		△	○	○
R4 実施内容	宮城体育館にて宮城中学校の2年生3名、市民文化会館にて専門学生1名を受け入れた。 他の施設でも希望を募っていたが、コロナの影響で学校側が職場体験を自粛していることもあり、受け入れがなかった。			
R5 実施内容	(1) 市民体育館 中学生7名、高校生3名 (2) 大渡温水プール 中学生2名、高校生1名 (3) 宮城体育館 中学生4名 (4) 大胡総合運動公園 中学生3名			
R6 実施内容	(1) 市民体育館 中学生7名、高校生6名 (2) 宮城体育館 中学生2名 (3) 市民文化会館 中学生5名、高校生5名			
目標年度		R4年度	R5年度	R6年度
目標指標と数値目標	職場体験参加者数 (R1年度40人、R2年度1人)	10人	15人	20人
指標実績		4人	20人	25人